

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ
 国立病院機構福岡病院

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	大塚 淳司
2. 研究課題名	関節リウマチ合併間質性肺炎症例における急性増悪の頻度・予後を検討する
3. 研究の概要	特発性肺線維症(IPF)に認める急性増悪は、IPFの慢性経過中に、両肺野に新たな浸潤影の出現とともに急速な呼吸不全の進行がみられる予後不良の病態ですが、近年、IPF以外の慢性間質性肺炎にも急性増悪を認めることが報告されています。本研究では、関節リウマチを合併した間質性肺炎における急性増悪の頻度、急性増悪を認めた症例の臨床的特徴・予後、IPFにおける急性増悪との相違点を明らかにするための臨床研究を行います。
(個人情報利用の目的)	名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に公開されることはありません。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担(検査や面談など)が生じることはありません。
	研究期間(データ収集期間) 2020年3月18日から2023年3月31日
4. 使用する診療情報	診療情報内容:年齢、病歴、検査結果など患者属性データ 対象診療期間 2011年1月1日から2018年12月31日
5. 使用する検体	血液 検体採取期間 2011年1月1日から2018年12月31日
6. 病名	関節リウマチ合併間質性肺炎、特発性間質性肺炎

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)